



日蘭園芸ウェビナー

持続可能で収益性の高い温室事業

日本の施設園芸における人工知能（AI）・ロボット工学・環境制御・再生可能エネルギーの利用

関係各位

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

きたる 11 月 12 日、オランダ大使館は、日蘭園芸ウェビナーを開催します。本ウェビナーは、プロの園芸生産者や園芸生産にかかわる産官学関係者を主な対象とし、日本における技術的に優れた園芸産業について議論することを目的といたします。

過去数年にわたり、日本の園芸産業界では、政府の支援事業等により、数多くの新たな取り組みが展開されました。こうした背景を踏まえ、本ウェビナーでは、オランダの視点も加え、日本の園芸生産者の持続可能性と収益性をいかに向上させるかについて考察します。日蘭双方の専門家を講師にお招きし、人工知能（AI）・ロボット工学・環境制御・再生可能エネルギーの利用について、専門知識と経験を共有いただきます。参加は無料です。どうぞ、ふるってご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

— 記 —

- 日時 2020 年 11 月 12 日（木） 16:00～17:30 JST (8:00～9:30 CET)
- 参加費 無料
- 使用言語 日本語および英語（同時通訳つき）
- 登録締切 **11 月 2 日（月）**
- 登録方法 添付の登録用紙にご記入のうえ、下記事務局までご返送ください
- お問合せ オランダ王国大使館農務部 tok-lnv@minbuza.nl
- 注意事項 ※次頁のプログラム（暫定版）をご参照ください。

※本ウェビナーはビデオ会議ツール KUDO を使ったライブ配信セミナーとなります。参加者様は、安定したインターネット接続環境（有線を推奨）と PC 一台のご用意が必要となります。

※本ウェビナーの定員は約 250 名です。原則として先着順に受け付けますので、お早目にお申込みください。参加希望者多数の場合、ご参加いただけない場合や、一社あたりの参加者数を調整させていただく場合がございます。

※本ウェビナーへの参加の可否については、11 月 5 日をめどにお知らせします。事前登録を受け付けた方へは、登録完了のお知らせとともに、ウェビナー参加用 URL をお送りします。



日蘭園芸ウェビナー

持続可能で収益性の高い温室事業

日本の施設園芸における人工知能（AI）・ロボット工学・環境制御・再生可能エネルギーの利用

日時	●	2020年11月12日（木） 16:00 - 17:30 JST (8:00-9:30 CET)
参加費	●	無料
使用言語	●	日本語および英語（同時通訳つき）

モデレーター

- オランダ王国大使館農務参事官エバート ヤン・クライエンブリック

プログラム（暫定版・敬称略）

各講演後、1つまたは2つ、確認のための質問をお受けします。

- 16:00 モデレーターより開会の挨拶
オランダ王国大使館農務参事官エバート ヤン・クライエンブリック
- 16:05 歓迎の挨拶
駐日オランダ王国大使ペーター・ファン・デル・フリート
- 16:10 来賓挨拶
農林水産省大臣官房生産振興審議官 安岡 澄人
- 16:15 講演「自律型温室における研究開発の最新動向」
ワーヘニンゲン大学研究センター
シニアサイエンティスト/ビジネスディベロッパー(フェノミクス・自動化) リック・ファンデゼッデ
リサーチャー（温室技術） アナ・ペトロポル
- 16:30 講演「日本の施設園芸の現状と課題：スマート農業と地域エネルギー活用の動向」
一般社団法人日本施設園芸協会 副会長 大出 祐造
- 16:45 講演「温室自動化のためのIoT、ビッグデータ、人工知能（AI）」
ホーヘンドールン・アジア ゼネラルマネージャー ウィルト・フォンク
- 17:00 講演「日本の施設園芸におけるロボットと自動化の可能性」
セルトン 輸出マネージャー フレック・ファンレイン
株式会社デンソーアグリテックソリューションズ 代表取締役社長 清水 修
- 17:15 質疑応答とモデレーターによる総括
- 17:30 終了

プログラムは予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。